

<会員卓話 尾崎直人会員 (2/2)>

それは冗談としまして、実際に入部してみるとラグビーというスポーツはとてつもなく過酷なものであると肌身で痛感いたしました。野球やサッカーではデッドボールやファウルといった選手が痛みを感じたときにゲームが中断されるものですが、ラグビーではそれが当たり前なのです。毎日毎日練習で痛めつけられ、試合でもろくに動けず、私の心は簡単に折れてしまい、入部3か月で部活に行くことをやめてしまいました。部活の時間になっても、クラスメイトとの遊びに興じ、部活から逃げておりました。正直、行くのが苦痛になってましたし、部員との接触も避けておりました。ただ、普通なら見捨てられて当然の行為をした私に対し、それでも部活のメンバーは私を見捨てずに何度も部活に来るように誘ってくれました。何度も何度も説得され、私もようやく部活への復帰を決断したのですが、正直不安でいっぱいでした。ただ、復帰したときに部員のみなが温かく迎えてもらい、それからは部活に休むことなく3年間最高の思い出を作ることができました。今ではこのラグビーをやってきたということは私の誇りとなっております、私という人格形成の上で非常に重要なものとなっております。

ここで学んだことは、人間の縁の大事さ、思いやりの心、そして嫌なことから逃げずにやり遂げるという精神です。仕事とはビジネスであり、決して甘いことだけではないということは、私なぞが口にするまでもございませんが、そうした中で救われてきたのは、さまざまな人とのご縁です。そうしたご縁を大事にし、思いやりの心をもって接することで、より良いビジネスにつなげてこられたことは、今の自分の誇りとなっております。また、逃げたい・やめたい・いやだなと思うことは社会に出てからのほうがそうした場面も多く、気分が重くなるものですが、そんな時に逃げずに進むというマインドをこの高校時代の経験から学び、今非常に役立っております。

人のご縁という意味では、この松戸北ロータリークラブも同様です。小金支店の支店長という立場でなければ、皆様とこのように同じ席を囲むこともできなかったわけですので、そうした意味でも私のような若輩を迎え入れていただいた皆様には大変感謝しております。ありがとうございます。

ロータリークラブの活動は「奉仕の精神」が基本となっており、私としてもこの考えには感銘を受けております。自分自身また一つ成長できる機会を与えられたと思っておりますので、皆様今後とも一層のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

また、併せて千葉興業銀行に対し、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いたします。何かご相談事等があれば、微力ではございますがお力になればと思いますので、ご遠慮なくおっしゃってください。

<本日のニコニコ / 諸事お祝い>



齋藤 國春会員

(ご本人お誕生日)

昭和16年 2月21日生まれ)

体調を崩し長い期間例会に出席できず申し訳ありませんでした。おかげさまで大分回復致しました。

今後ともよろしく。お誕生日のお祝いもありがとうございます。

松戸北ロータリークラブ会報



「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 71.9%

第2473回 例会2025年2月26日(水)

- | | | | |
|-----------------|--------------|------------|---------------------------------------|
| ■ 国際ロータリー会長 | ステファニー・アーチック | ■ 例会日 | 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■ 第2790地区ガバナー | 寒郡 茂樹 | ■ 例会場 | 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■ 第13Gガバナー補佐 | 尾崎 裕一 | ■ 事務所 | 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101 |
| ■ 松戸北ロータリークラブ会長 | 柳 孝実 | ■ TEL/FAX | 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■ 松戸北ロータリークラブ幹事 | 関 征啓 | ■ Web/Mail | www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

<第2473回 例会プログラム>

- 12:30 点鐘 柳 孝実会長
ロータリーソング斉唱 ♪我らの生業
- 12:33 お客様紹介 野澤新之助会長エレクト
- 12:35 会食
- 12:55 例会再開 会長挨拶 柳孝実会長
幹事報告 関征啓幹事
- 13:10 会員卓話 尾崎直人会員
- 13:20 委員会報告
本日の出席率発表 出席親睦委員会
本日の社会奉仕基金発表 社会奉仕委員会
高橋一彦委員長
本日のニコニコ発表 ニコニコ委員会 中原光男委員
- 13:30 点鐘/4つのテスト唱和 柳会長



<会長挨拶 柳孝実会長(1/2)>

皆さん、こんにちは。
2月22日に小林弘会員がご逝去されました。私たちはまたひとり、大切な先輩を失うことになってしまいました。2月13日に小林辰幸会員より弘さんが肺炎で入院されたと連絡をいただき、その時に医師からは肺炎は急変することもあると言われていることも伺いました。

しかし、これまでも元気に戻っていらっしゃった弘さんの事です、私はまた元気な姿を見せていただけると信じ、全く疑いませんでした。



柳孝実会長

小林弘会員は1984年9月18日、当クラブ設立12年目の石井新一会長年度に入会されました。その後1993-94年並木会長年度に幹事、1998-99年度クラブ会長、2003-04年度ガバナー補佐を務められました。40年もの長きに渡り当クラブのためにご尽力いただきました。

そして今年度スタート後も元気な姿を見せてくださっていた矢先のまさかの出来事でした。私のような若輩者にも気にかけてお声がけをいただき、三村会員、森谷会員退会の折や当クラブからのガバナー輩出に向けた一連の動きがあった折には、クラブの大先輩として忌憚のない意見をいただき、クラブの目指すべき姿や、会長としての役割などについてアドバイスをいただきました。

<会長挨拶 柳孝実会長(2/2)>



私は、そんな弘さんの厳しさの中に優しさも感じられる真っ直ぐな言葉から、クラブへの想いや情熱を感じ、そのような想いを寄せてくださる先輩方のためにも何事にも逃げずに真摯に取り組まなければならないという事を学ばせていただきました。
弘さんを失ったことは私個人としても、クラブとしても本当に悲しいことですが、これまでの弘さんの当クラブへのご尽力、ご活躍に感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げたいと思います。40年間本当にありがとうございました。
来週はウインズ南柏での夜間移動例会となります。17時から30分間例会を行ったあと、お酒を酌み交わしながらのファイヤーサイドミーティングに突入いたします。過日行われた国際奉仕セミナーでの鴨川ロータリークラブのTSUNAGU2790事業の活動報告動画の視聴や次年度の地区補助金事業についての報告やアンケートなどを実施する予定です。その場に置きまして小林弘会員を偲ぶ企画もできればと思いますので、是非皆様のご出席をお待ちしております。 以上会長挨拶とさせていただきます。

<会員卓話 尾崎直人会員 (1/2)>

尾崎でございます。

今日は、会員卓話という貴重な機会をいただき、ありがとうございます。この中で、一番の若輩者である私が、諸先輩方を差し置き、このような高いところからお話をさせていただくことは、大変恐縮であり、また、何分不慣れなためお聞き苦しいところもあろうかと思いますが、よろしく願いいたします。さて、今回の卓話にあたり、過去の当行支店長がお話した内容を少しばかり振り返ってみたのですが、やはり銀行ということもあり、お金の話が多かったように思います。

ただ、前任の岡本は剣道の話をしておりましたので、私もそれに倣い、少しお金の話から離れまして、短い人生ではありますが、私が今までしてきた体験やそうしたことから学んだことについてお話ししたいと思います。

それは、私の高校生時代の話になります。私自身、中学生までろくに運動をしてこなかったのですが、高校の入学時に、何を思ったかラグビー部に入部してしまいました。当時からこの体型でしたので、スクラム要員として目をつけられたのです。「絶対に活躍できるよ!」という先輩の甘い言葉に良い気分となり見事ラグビー部への入部を決めました。ここから、「甘い言葉には決して騙されてはいけない」という教訓を学びました(笑)

